

ザ・フィンランドデザイン展+

フィンランドは美しいデザインの宝庫です。人々が長きにわたり暮らしの中で使い続け、そして癒されているそのデザインは、大いなる自然を忘れないという考え方に裏付けられています。フィンランドの人々は建国前から大地の豊かさを生活に取り入れ、その結果生まれたライフスタイルを愛してきました。自然とともにある暮らしは、優れたアーティストやデザイナー、建築家たちを生み、彼らの活躍により、自然の恵みを生かしながら洗練されたデザイン・プロダクツを生産し、皆がシェアする近代的な社会が確立されていきました。その積み重ねは、より優れたフィンランド独自のデザインを生み出し続ける原動力となり、魅力的なその製品は今なお世界各国で支持されています。

本展では、ヘルシンキ市立美術館監修のもと、200年にわたりフィンランドという国を支えた染織、およびガラス工芸の分野の名品を中心に、彩りに溢れ、創造性に満ちたデザイン・プロダクツの数々を、フィンランドのタンペレ市立歴史博物館、コレクション・カッコネン、フィンランド・デザイン・ミュージアムのコレクションを中心とする約250点の作品と約80点の関係資料で紹介いたします。フィンランド同様に自然豊かで、優れた手仕事の残る鳥取県で、四季の変化の激しい自然環境と共存するフィンランドの人々の豊かな生活思想と、温かみと洗練さを兼ね備えたそのデザインの世界を楽しんでいただきたいと思います。



1. ナナスニ(ドレスデザイン)、アンナ・リーサ・エニミン(テキスタイルデザイン)「サークル・パターン」ドレス、オーロラコレクション、1966~1967年、ウール・プリント、スオメントリコー社、タンペレ市立歴史博物館蔵、Photo/Jaana Sailyoja
2. イルマリ・タピオヴァーラ「ドムスチェア」、1946年、木(白樺)・合板、ケラヴァ木工、フィンランド・デザイン・ミュージアム蔵、Photo/Rauno Träskelin
3. クルト・エックホルム「AH」蓋つきボウル他、1935年、陶器(ファイアンス焼)、アラビア製陶所、フィンランド・デザイン・ミュージアム蔵、Photo/Kirsi Halkola
4. マルアッタ・メツゾヴァーラ「花」、1962年、綿・プリント、タンペラ社、フィンランド・デザイン・ミュージアム蔵、Photo/Kirsi Halkola

関連プログラム

記念対談「フィンランドデザインの魅力」

- 日時 10月10日(土) 14:00~15:30
- 会場 2階講堂(参加費無料)
- 講師 ハリー・カルハ氏(本展ゲストキュレーター)、
迫村裕子氏(企画協力会社代表)
- 司会進行 三浦努(本展担当学芸員)
- 定員 70名(申込不要・先着順)

記念講演&ワークショップ

「フィンランドの文化に触れる」 期日:10月17日(土)

- 講演「フィンランドの女性たちのライフスタイル」
- 10:30~12:00 ●会場 2階講堂(参加費無料)
- 定員 70名(申込不要・先着順)

ワークショップ

- 「編み物をしながら、フィンランド流おうち時間を体験」
- 14:00~16:00 ●会場 2階会議室(参加費無料)
- 対象 一般 ●定員 先着20名(要申込)
- 申込 10月2日(金) 8:30~ 電話とFAXで受付
- 講演&ワークショップ講師 アンナ=マリア・ウィルヤネン氏
(フィンランドセンター所長)
- 進行・通訳 迫村裕子氏(企画協力会社代表)

スペシャルアートシアター

「かもめ食堂」

(2005年、原作:群ようこ、監督:荻上直子、102分、BD)

フィンランドの首都ヘルシンキの街角でオープンした小さな食堂を舞台に、3人の日本人女性が繰り広げる穏やかな日常を綴ったドラマ。出演は小林聡美、片桐はいり、もたいまさこ他。数々の優れたデザインを生んだ街の雰囲気とあわせてお楽しみください。

- 日時 10月24日(土) 14:00~15:50
- 会場 2階講堂(参加費無料)
- 定員 70名(申込不要・先着順)

ギャラリートーク

(本展担当学芸員による展示解説)

- 日時 10月31日(土) 14:00~15:00
- 会場 本展展示会場(要観覧料)
- 定員 なし

ワークショップ

「挑戦! 私もテキスタイルデザイナー」

- 日時 11月7日(土) 14:00~16:30
- 会場 本展展示会場、2階会議室(観覧料のみ必要)
- 講師 ワークショップづくり隊、三浦努(本展担当学芸員)
- 対象 小学校高学年~一般
- 定員 先着15名(要申込)
- 申込 10月23日(金) 8:30~ 電話とFAXで受付
- ※汚れても良い服装でご参加ください。

アートセミナー

「この展覧会を準備するなかで考えたこと ~デザインの根底にあるものから文化施設のあり方まで」

- 日時 11月14日(土) 14:00~15:30
- 会場 2階講堂(参加費無料)
- 講師 三浦努(本展担当学芸員)
- 定員 70名(申込不要・先着順)



交通のご案内

- ◎ JR鳥取駅からバスで
a. 100円バス「くる梨(緑コース)」で「①仁風閣・県立博物館前」下車すぐ
b. ループ麒麟獅子(土・日・祝日のみ)で「③鳥取城跡」下車すぐ
c. 砂丘、湖山、賀露方面行「西町」下車約400m
d. 市内回り岩倉、中河原方面行「わらべ館前」下車約600m
- ◎ JR鳥取駅からタクシーで…約10分
- ◎ 鳥取空港から…鳥取駅行連絡バスで「西町」下車約400m
- ◎ お車で…鳥取自動車道・鳥取ICより約15分

◎ 当館駐車場40台駐車可能 ※なるべく公共交通機関をご利用ください

いっしょにみてみて、もくようび。

展示室に小さなお子様と一緒においでいただき、気兼ねなく作品鑑賞をしていただくための時間として、会期中の毎週木曜日の午前中を「子どもと一緒にの鑑賞優先時間」としています。ベビーカーを押して、ぜひお越しください。

次回展覧会

ミュージアムとの創造的対話03
何が価値を創造するのか?(仮称)
11月28日(土)~12月27日(日)



〒680-0011 鳥取県鳥取市東町2丁目24 TEL.0857-26-8042 FAX.0857-26-8041
https://www.pref.tottori.lg.jp/museum/ E-mail: hakubutsukan@pref.tottori.lg.jp



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本展の会期や内容に変更が生じる可能性があります。最新情報は、鳥取県立博物館ホームページにてご確認ください。